

カギレンジャー誕生の秘話

今から 10 数年前の建築デザイン科の女子生徒がノートの端に落書きでヘルメット姿の 2 頭身のキャラクターを描いたそうです。

課題の提出で、生徒がノートを提出したところ梶原先生の目にとまり、生徒との話からキャラクター化されました。

その当時は 9 学科だった為、学科ごとの特徴を生かした戦隊キャラクターが誕生しました。タオルデザインでは、製品の特性上細かい部分が表現できず、ヘルメットに記載された学科イニシャルのアルファベットとなっていますが、実は M 科は金属加工のハンマー、F 科は手がロボット、J 科はパソコンや通信をイメージしたヘッドセット等のアイテムを身に着けています。

カラー版では、各学科のカラーがキャラクターに割り当てられ、可愛く、かっこよく、その分野のエンジニアを表し、かつ 9 体が揃う事で無敵なレンジャーを表現しています。

(2023 年度より完全 8 科制となり、カギレンジャーの編成も変わりました)

落書きのレベル、それをキャラクター化してしまうところ、キャラクターのイメージ化、どれをとっても建築デザイン科の発想力は、本当に「すごい！」ですね。



カギレンジャー



PTA 役員 T シャツのロゴ



校章

PTA 役員 T シャツのイラスト誕生秘話

「PTA にてオリジナル T シャツを作ろう！」と声上がり、梶原先生がデザインを考案して下さいました。

「校章を大切にしたい(もっと活かしたい)」との考えから、「蒼穹祭＝楽しく明るいお祭り」をイメージして校章をアレンジし、デザインが出来上がりました。

周囲からセンターにあるベースの校章に集まる流れは、「ハート」と「両手を挙げた人」をイメージし交互に配置されています。

学校(お祭り)に人が集まり、愛(ハート)に囲まれている、そして明るく楽しいイメージを表しています。

こんなに素晴らしいエピソードがあるオリジナルキャラクターやロゴを学校内で製作してしまう発想力、技能も科学技術高校の自慢ではないでしょうか。